



平成 28 年 11 月 10 日

各 位

会社名

TOMOEGAWA登記社名：株式会社巴川製紙所
コード番号 3878(URL <http://www.tomoegawa.co.jp>)

代表者名 代表取締役社長 井上 善雄

問合せ先 取締役常務執行役員

CFO 経営戦略本部長 山口 正明

(T E L 0 5 4 - 2 5 6 - 4 3 1 9)

業績予想との差異に関するお知らせ

平成 28 年 8 月 10 日に公表した平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想と実績の差異
(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,000	百万円 △250	百万円 △350	百万円 △500	円 銭 △9.80
今回実績 (B)	15,188	△65	△144	△371	△7.28
増減額 (B - A)	188	184	205	128	—
増減率 (%)	1.3	—	—	—	—
(ご参考)前第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	16,965	241	133	△4	△0.08

2. 差異の生じた理由

第 2 四半期累計期間の業績につきましては、売上高については円高の継続による影響があったものの、ディスプレイ関連事業の光学粘着分野で、大手ディスプレイメーカーが当社の光拡散機能を持つ粘着シートを新規に採用する等、拡販に成功しつつあることもあり、ほぼ業績予想値通りとなりました。利益面では、売上の回復に加え生産性向上、エネルギー・調達コストの削減施策など、年度後半に見込んでいた改善の前倒し効果等により、第 2 四半期 3 ヶ月では、営業利益、経常利益ともに黒字を確保し、業績予想を上回ることができました。

なお、平成 29 年 3 月期通期連結業績予想につきましては、円高の継続を含めて景気の先行きが不透明であることから、現段階では修正はございません。

以 上